

令和 8 年 度

工 学 部

第 3 年 次 編 入 学 者 選 抜 学 力 試 験 問 題

〔 A 方 式 〕

小 論 文

令和 7 年 6 月 7 日 (土)

10 : 00 ~ 11 : 30

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙に書くこと。
2. 総ページ数 ——— 3 ページ
問題ページ ——— 第 2 ~ 3 ページ
(第 1 ページは、下書き用紙)
3. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

次の文章は、国立研究開発法人科学技術振興機構が公開している報告書から引用したものです。これを読み、以下の問に答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

<国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター 研究開発の俯瞰報告書「主要国・地域の科学技術・イノベーション政策動向（2024 年）」 より一部改変して掲載>

【問】 上の文章を受けて、あなたの（希望する）専門分野における、さまざまなステークホルダーが参画し共創できる工学的な取り組みについて論じてください。まず現状を説明し、次にさまざまなステークホルダーが参画・共創できる取り組みの方法とそれによる効果について述べてください。なお、既に行われていることについて述べる場合には、その取り組みにおける課題や問題点を分析し、改善策について論じてください。一方で、あなたのアイデアをもとに、今後実現できそうな新たな取り組みについて述べても構いません。字数は1,600 字以内とします。